



**「我が国の情報セキュリティ分野における
国際協調・貢献に向けた取組み」
概要**

2007年10月3日

内閣官房情報セキュリティセンター（NISC）

<http://www.nisc.go.jp/>

○ 情報セキュリティ政策会議等における検討

- ・情報セキュリティ政策会議等の場で、有識者構成員等から、「我が国の情報セキュリティの取組みの国際展開が必要」との度重なるご意見。
- ・「第1次情報セキュリティ基本計画」をもとに、「セキュア・ジャパン2007」において、国際戦略の基本方針を2007年度に策定することを明記。

○ 経済財政諮問会議等における検討

- ・平成19年4月20日、官房長官から、「ITによる生産性改革を支えるセキュリティ基盤の重要性-国内対策の推進と国際的な政策展開-」を発表。
- ・「成長力加速プログラム」(平成19年4月25日)において、情報セキュリティ分野の国際戦略を7月までに策定することを決定。
- ・「経済財政改革の基本方針2007」(平成19年6月19日、いわゆる骨太の方針)において、「情報セキュリティの向上に向け、(中略)各国との連携・協力等を推進する。」ことを明記。

○ 国際協調・貢献に向けた取組みの策定



- ・以上の状況を踏まえ、平成19年8月3日の政策会議において、これまでの作業や調整等を踏まえ、中間報告を提出。
- ・政策会議での議論を踏まえ、速やかに具体的施策を盛り込んだ上で、各省庁の協力を得て、国際協調・貢献に向けた取組みを決定。

「グローバルなIT安心利用環境」の構築

国際協調・貢献 (今時策定の文書)

従来、具体的な取組みが十分に明確でないものもあったことから、今般、明確化

政策体系の効果・効率性を検証、各国に適合させた上で、共有できるもの

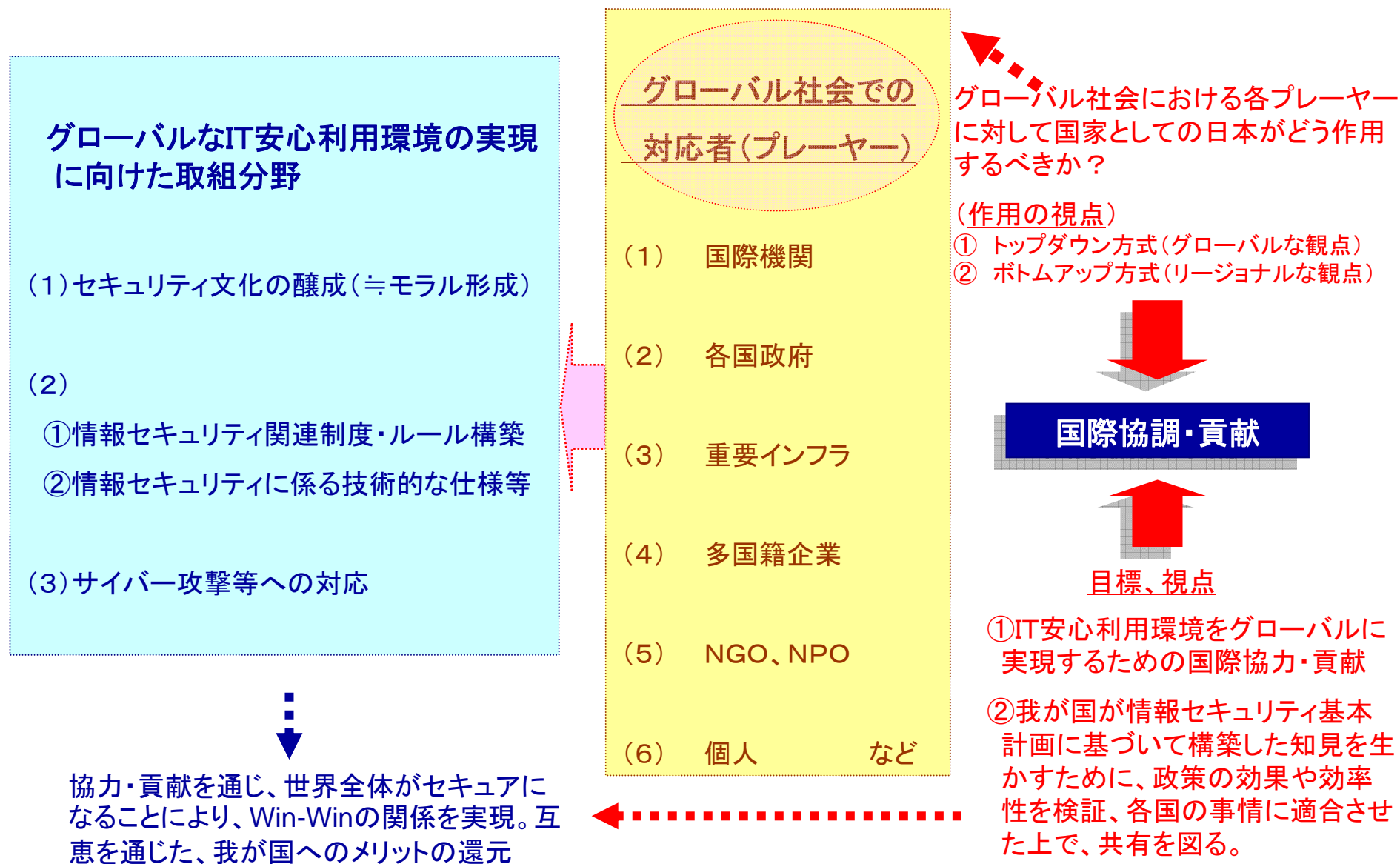
国際協調
・貢献

第1次情報セキュリティ基本計画

IT基盤は、24時間・365日、世界とつながっている(IT基盤のボーダーレス性)ため、「グローバルなIT安心利用環境」が重要

①IT利用に係る世界のトップランナーとして、「グローバルなIT安心利用環境」の構築に大きな貢献を行うべき

②「グローバルなIT安心利用環境」の実現が、ひいては我が国の国民生活・社会経済活動の安心を確保することにつながる



グローバルなIT安心利用環境

グローバル



	国際機関	各国政府	重要インフラ	多国籍企業	NGO・NPO	個人
モラル
制度・ルール		
技術仕様		
脅威対応	

作用



日本政府や日本で情報セキュリティ政策の推進に関わる者

リージョナル(米国)



	国際機関	各国政府	重要インフラ	多国籍企業	NGO・NPO	個人
モラル	
制度・ルール		
技術仕様			
脅威対応		

リージョナル(欧州)



	国際機関	各国政府	重要インフラ	多国籍企業	NGO・NPO	個人
モラル	
制度・ルール			
技術仕様			
脅威対応		

リージョナル(アジア)



	国際機関	各国政府	重要インフラ	多国籍企業	NGO・NPO	個人
モラル					
制度・ルール			
技術仕様			
脅威対応		

作用

○経済関係の深化が進むアジア地域のビジネス環境向上に向けた協調・貢献の推進(セキュア・アジアビジネス環境 (Secure Asian Business Environment) 構想)

- ・セキュリティ文化の醸成やセキュリティ水準の向上等を通じ、安心・安全に事業活動を行えるような環境の整備
- ・人材育成や啓発、セキュリティ対策のベストモデルの普及等の協調・貢献を行うとともに、域内各国による自発的な啓発活動を促進

○情報セキュリティに係る新しい諸権利に係る検討及び議論への貢献

- ・自由なIT利用との関係や、IT利用に起因する脅威によって被害を受けた者の救済等の観点から、グローバルな議論に貢献

○サイバー攻撃等、ITに起因する脅威への対応のための取組みの推進(リスクのないICT (ICT Risk - Free) 構想)

- ・サイバー攻撃等、ITに起因する脅威に関して、ハイレベル等で問題意識を共有し、適切に対処すべく議論に積極的に参加・貢献
- ・国境を越えたサイバー犯罪対策について、多国間における議論を引き続き促進

○情報セキュリティに係るグローバルなルールや標準の形成への貢献

- ・我が国の情報セキュリティに関する取組みの優れた点を把握し、ベストプラクティスと言えるような取組みルール等を明確化
- ・国際的なフォーラム等での議論に積極的に参加し、貢献

○様々な国際フォーラム等における提案や議論への積極的な参加

- ・必要な情報を適時適切に入手できるよう、既存のグローバルな取組みについても、より積極的に参加・関与
- ・国際協力・貢献の一環として、多国間のフォーラムの開催場所として貢献するなど、多国間のフォーラムを主導すべく努力